

科目名	化学基礎	単位数	2 単位	学科・学年	全 科	2 年																																																				
使用教科書	新編化学基礎	数研出版	副教材等	新編化学基礎準拠ノート まとめと問題 (数研出版)																																																						
学習目標	<p>物質とその変化に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、物質とその変化を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日常生活や社会との関連を図りながら、物質とその変化について理解するとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。 ・観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。 ・物質とその変化に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。 																																																									
	<p>○ 次の三つの観点に基づき、学習内容のまとめり（定期考査までを学習のひとまとめり）ごとに下の評価規準により評価を行い、学年末に5段階の評定に総括する。</p> <table border="1"> <tr> <td>①知識・技能</td> <td colspan="6">自然の事物・現象についての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する技能を身に付けている。</td> </tr> <tr> <td>②思考・判断・表現</td> <td colspan="6">自然の事物・現象の中に問題を見だし、科学的に探究しようとする態度を身に付けている。</td> </tr> <tr> <td>③主体的に学習に取り組む態度</td> <td colspan="6">自然の事物・現象に主体的に関わり、意欲的に授業に参加しようとする努力している。</td> </tr> </table> <table border="1"> <tr> <td rowspan="5">  </td> <td>評価方法\観 点</td> <td>①</td> <td>②</td> <td>③</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>学習状況観察</td> <td>◎</td> <td>○</td> <td>◎</td> <td colspan="2">授業態度や学習状況を観察</td> </tr> <tr> <td>課題提出</td> <td>○</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td colspan="2">副教材、プリント、実験レポート等</td> </tr> <tr> <td>ノート提出</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td colspan="2">定期テスト前に提出</td> </tr> <tr> <td>ペーパーテスト</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>○</td> <td colspan="2">定期考査</td> </tr> </table> <p>※表中の◎は観点の中でより重視する部分である。</p>						①知識・技能	自然の事物・現象についての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する技能を身に付けている。						②思考・判断・表現	自然の事物・現象の中に問題を見だし、科学的に探究しようとする態度を身に付けている。						③主体的に学習に取り組む態度	自然の事物・現象に主体的に関わり、意欲的に授業に参加しようとする努力している。							評価方法\観 点	①	②	③			学習状況観察	◎	○	◎	授業態度や学習状況を観察		課題提出	○	◎	◎	副教材、プリント、実験レポート等		ノート提出	○	○	○	定期テスト前に提出		ペーパーテスト	◎	◎	○	定期考査	
①知識・技能	自然の事物・現象についての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する技能を身に付けている。																																																									
②思考・判断・表現	自然の事物・現象の中に問題を見だし、科学的に探究しようとする態度を身に付けている。																																																									
③主体的に学習に取り組む態度	自然の事物・現象に主体的に関わり、意欲的に授業に参加しようとする努力している。																																																									
	評価方法\観 点	①	②	③																																																						
	学習状況観察	◎	○	◎	授業態度や学習状況を観察																																																					
	課題提出	○	◎	◎	副教材、プリント、実験レポート等																																																					
	ノート提出	○	○	○	定期テスト前に提出																																																					
	ペーパーテスト	◎	◎	○	定期考査																																																					
履修上の注意	<ul style="list-style-type: none"> ・「化学基礎」は、物質とその変化を化学的に探究する。 ・テレビ、新聞などで報道される身近な科学（番組・記事）に関心をもつよう心掛ける。 ・授業では、毎時間板書内容をノートまたは副教材に書き写す。ノートと副教材は提出物として扱う。 ・副教材を活用して、章が終わるごとに学習内容が理解できているか確認する。 ・探究活動を実施した場合は、終了時にはレポートを提出する。 ・実験は様々な薬品等を使用するので、真剣に取り組む。 																																																									

学期	月	元素・単体・化合物	時数	学 習 の ね ら い	学習活動（評価方法）
1 学期	4	第1編 物質の構成と化学結合 第1章 物質の構成	6	<ul style="list-style-type: none"> ・物質の分類や混合物の分離方法を理解する。 ・物質を構成する基本的な成分を理解する。 ・物質の状態とその変化を理解する。 	学習状況観察 補助教材 提出物 中間考査
	5	第2章 物質の構成粒子	6	<ul style="list-style-type: none"> ・原子内部の構造を理解する。 ・イオンのでき方や表し方を理解する。 ・元素の周期表を理解する。 	
2 学期	6	第3章 粒子の結合	12	<ul style="list-style-type: none"> ・イオン結合とイオン結晶を理解する。 ・共有結合と分子を理解する。 ・共有結合の結晶の構造や性質を理解する。 ・金属結合と金属結晶を理解する。 	学習状況観察 補助教材 提出物 期末考査
	7				
	9	第2編 物質の変化 第1章 物質質量と化学反応式	13	<ul style="list-style-type: none"> ・原子の質量の表し方の工夫について理解する。 ・物質質量を用いた数の表し方を理解する。 ・溶液の濃度の表し方を理解する。 	
	10				学習状況観察 補助教材 提出物 中間考査
	11	第2章 酸と塩基	13	<ul style="list-style-type: none"> ・化学反応式が表す量的関係を理解する。 	
3 学期	12			<ul style="list-style-type: none"> ・酸と塩基の性質と分類のしかたを理解する。 ・pHと水溶液の性質の関係を理解する。 ・中和反応のしくみと生じる物質を理解する。 	学習状況観察 補助教材 提出物 期末考査
	1	第3章 酸化還元反応	20	<ul style="list-style-type: none"> ・中和反応の量的関係や中和滴定を理解する。 	
	2			<ul style="list-style-type: none"> ・電子に注目して酸化・還元を学び、酸化数も理解する。 ・酸化剤・還元剤のはたらき方や量的関係を理解する。 ・さまざまな金属の反応性を理解する。 	
	3			<ul style="list-style-type: none"> ・電池や金属の精錬を理解する。 	学習状況観察 補助教材 提出物 学年末考査